

平成 21 年度 豊橋技術科学大学
未来ビークルリサーチセンター

経営コア研究会

共催 国際自動車コンプレックス研究会
研究協力：(社)東三河地域研究センター (株)オーパスケイネット

日時 平成 21 年 12 月 11 日(金) 午後 13:30-15:30
場所 豊橋市民センター カリオンビル 6 階 (愛知県豊橋市松葉町 2-63)

未来ビークルリサーチセンター経営コア研究会では、持続可能で豊かな未来ビークル社会を実現するための経営・政策システムのあり方を探求する活動を実施している。経営・政策科学で裏付けられた各種手法により、技術進歩、新制度、及び環境変化が未来ビークル社会にもたらす多様なインパクトを明らかにすることをめざしている。今回の研究会では、自動車部品工業の生産構造と次世代型自動車出現の経済効果の視点からビークル社会の将来像を探る。

講演題目：「日本の自動車部品工業の生産構造について」

講演者：愛知大学 打田委千弘氏

内容：日本の自動車部品工業は、一般的に、系列グループ内で強い関係特殊性があると考えられている。例えば、2007 年の新潟中越沖地震における部品大手リケン操業停止時に、各社が応援部隊を派遣し、早期の操業開始に結びつけた例などがある。今回は、日本の自動車部品工業において、系列グループとの関係性や事業所の立地と生産性との関係について報告する。

講演題目：「次世代型自動車出現がもたらす経済効果について」

講演者：豊橋技術科学大学 洪澤博幸氏

内容：次世代型自動車の出現により、内燃機関からモータへ、そして石油から電気へのシフトが生じつつある。将来の自動車産業の構造変化とその変化がもたらす影響を予測することが重要になってきている。ハイブリット自動車や電気自動車等の次世代型自動車の生産拡大が、関連産業に与える経済効果を、全国レベルと地域レベルの側面から考えてみたい。

参加の申し込みは、平成 21 年 12 月 4 日(金)までにお問い合わせください。参加費は無料です。氏名・所属・連絡先を明記のうえ、E-mail または FAX にて下記までご連絡ください。

申込・問合せ先：豊橋技術科学大学 人文・社会工学系 洪澤 博幸
E-mail: shibu@hse.tut.ac.jp TEL: 0532-44-6963 FAX:0532-44-6648